

Mizushima Kyodo Hospital

いつでも、だれもが
安心してかかれる医療を



倉敷医療生活協同組合

水島協同病院

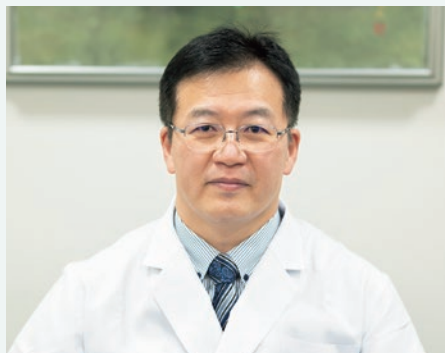
基幹型臨床研修病院

【ごあいさつ】

日本は今、超高齢社会を迎え、医療や介護のあり方が大きく変わろうとしています。当院では、急性期だけでなく、回復期・慢性期医療、在宅医療、リハビリテーション、緩和ケアに至るまで、切れ目のない医療・介護の体制づくりを進め、「地域まるごとケア」の実現を目指しています。

さらに、働く世代や子育て世代の健康づくりにも力を入れており、健診や保健指導、外来診療の充実に取り組んでいます。地域の皆さま一人ひとりと向き合い、「顔の見える関係づくり」を大切にまいります。

医療・福祉・行政・地域のさまざまな機関と連携しながら、「地域の拠点病院」としての責任をしっかりと果たします。



倉敷医療生活協同組合 水島協同病院
院長 山本 明広

【理念】

いつでも、だれもが、安心してかけられる 医療を追求します。

【基本方針】

- 1 患者の権利を尊重し、全人的医療を追求します。
- 2 かかりやすさと無差別・平等の医療を追求します。
- 3 職員がやりがいを持ち、育ちあえる職場づくりをすすめます。
- 4 地域医療を担う、ところある医療人を育成します。

患者の権利

医療生協「患者の権利章典」では、知る権利、自己決定権、プライバシー権、学習権、受療権をいう。また、これを実現するため、患者の責任として、参加と協同を規定している。

全人的医療

「全人的」とは、人を部分だけでなく全体として捉えようとする姿勢・視点のこと。医療においては、「全人的医療」といい、生物学的側面や疾患のみにとらわれず、社会面・経済面・心理面などの様々な視点からも捉えて、個々人にあった医療を行おうとするもの。

無差別・平等の医療

当院における無差別・平等の医療とは、差額ベットをもたず、「いのちの平等」をめざす活動、全ての国民が人間として尊重される医療の実現をめざした活動をいう。

職員育成

確かな技術を持ち、患者・地域・住民に向き合い、寄り添うことのできる人材を育成する。

臨床研修の理念と基本方針

- 《研修理念》 患者の立場に立った医療の実践のために学び、地域医療に貢献する医師を養成します
- 《基本方針》
- (1) 基本的な診療能力の獲得を重視する
 - (2) ひとり一人の患者の問題を総合的に把握し、解決をめざす視点をもつ
 - (3) チーム医療の一員として行動するために、必要な態度・能力を身につける

｜ 外 ｜ 来 ｜ 機 ｜ 能 ｜

腎臓内科（人工透析）

腎臓内科（人工透析）では、偶然に蛋白尿・血尿を呈するような原発性腎疾患に対して、腎生検を行い、診断、治療方針をたて、診療を行っています。また、糖尿病、高血圧や膠原病等に合併した続発性腎疾患の診療も行っています。急性腎不全・慢性腎不全に対しては、1974年から血液透析を開始しており、現在は73台の透析ベッドを備え、オンラインHDFも実施しています。更に、血液透析時に大切な内シャント作成と、シャント狭窄に対してPTA（経皮的血管形成術）などのインターベンション治療も行っています。また、救急総合診療科と連携し、24時間受診可能な体制をとっています。



救急総合診療科

救急総合診療科では、内科初診外来、救急外来、病棟を主な診療現場としています。臓器別に専門化が進んだ現在ですが、複数の問題を抱えておられる患者さんは多く、主疾患によると思われる症状や徴候が実はまったく別の領域の疾患によるという場合もあります。また、疾患だけでなく、社会的な問題を抱えられている患者さんも数多くおられます。私たち総合診療医は、複数の疾病や健康問題の解決に向け、患者さん、ご家族に寄り添った診療を行っています。



地域連携

「地域連携企画室」「医療福祉相談室」「入退院支援室」を統合して、地域連携・患者サポートセンターを立ち上げ、外来、入院、退院を含め、切れ目のない医療連携の提供のため、多職種が一丸となって、ひとりひとりの患者さんに寄り添った医療の実践に取り組んでいます。また、患者さんが希望される生活場所や環境で過ごせるよう、みずしま協同クリニックの訪問診療や、地域の高齢者支援センター、ケアマネージャー、訪問看護ステーションなどと連携しています。

健康診断・人間ドック

病気の早期発見と予防のため、健康診断と人間ドックに力を入れています。生活習慣病チェックから、がん検診、各種精密検査まで、年齢や健康状態に合わせた多様なコースをご用意。経験豊富な医師とスタッフが、皆さんの健康をきめ細やかにサポートします。定期的な健診で、ご自身の体の状態を知り、健康維持にお役立てください。

倉敷医療生活協同組合

みずしま協同クリニック

診療科

内科／呼吸器内科／循環器内科／消化器内科／脳神経内科
腎臓内科／糖尿病・内分泌内科／精神科／小児科／外科
乳腺外科／整形外科／脳神経外科／泌尿器科／産婦人科
眼科／皮膚科／リウマチ科／麻酔科

所在地

〒712-8025 岡山県倉敷市水島南春日町1番2号
TEL 086-444-1222 FAX 086-446-2777
<https://mizukyo.jp/clinic>

診療時間

午前受付／ 8:00～12:00（診療 9:00～）
夜間受付／15:30～18:30（診療16:00～）
※水曜日・土曜日は午前のみ／日曜日・祝日は休診

さくらんぼ助産院

診療科

妊婦健診／産婦健診／産後ケア
乳房ケア・外来／各種相談／各種教室

所在地

〒712-8025 岡山県倉敷市水島南春日町2番28号
TEL 086-448-1103
<https://mizukyo.jp/cherry>

診療時間

午前受付／ 9:00～12:00
夜間受付／14:00～17:00
※土曜日は午前のみ／日曜日・祝日は休診
予約制

3階南病棟・3階北病棟（急性期病棟）

主に緊急度や重症度の高い急性期疾患の治療・回復を目的とした病棟です。

病状が不安定な患者さんに対して、手術や検査をはじめとする治療と並行し、入院早期からリハビリテーションを実施することで、早期の病状回復を目指します。

二次救急指定病院である当院は、年間2,000件以上の救急搬入を受け入れています。地域の中核病院として、いつでも誰もが安心してかかる医療を追求しています。

4階北病棟（地域包括医療病棟）

急性期機能だけでなく、検査入院等にも対応できる体制を整えている病棟です。

入院早期からのリハビリテーション、栄養管理、入退院支援、在宅復帰など等の機能を包括的に提供する役割を担います。

ADLの維持・向上を図り、早期の在宅復帰を目指した治療及びケアを行っています。

2階西病棟（障害者施設等一般病棟）

何らかの疾患による肢体不自由や意識障害等の後遺症がある方、厚生労働大臣が定める重度の障害者の方、筋ジストロフィーや難病患者さんを主として受け入れる病棟です。当院では、他にも人工呼吸器管理をはじめとする、長期にわたる入院が必要な患者さんを受け入れています。

安心して療養生活を送れるよう環境を整えるとともに、適切な治療及びケアを行っています。

4階南病棟（地域包括ケア病棟）

急性期治療を終えた患者さんや在宅療養を送られている患者さんの受け入れ、在宅復帰のための治療・支援を行い、退院後は住み慣れた地域で自分らしい生活を続けていただくことを支える病棟です。

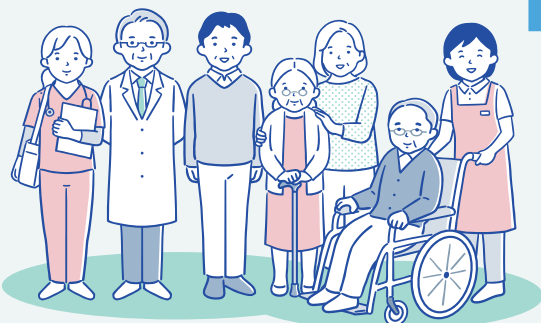
当院では、「生活・からだ・こころ」を“整える”ことをコンセプトに掲げ、患者さんの想いに寄り添い、地域とつながる役割を担います。

外科

消化器外科、乳腺外科、血管外科、呼吸器外科など幅広い分野で治療を提供しています。

消化器外科では、胃がんや大腸がんといった腹部の悪性腫瘍に対する手術、虫垂炎、胆のう結石、鼠経ヘルニアなどの良性疾患に対する手術、さらには腹膜炎や腸閉塞といった緊急性の高い疾患に対する緊急手術も行っています。

乳腺外科では、乳がんの治療に力を入れています。専門医が在籍し、専門チームによる継続的なケアも行っています。



整形外科



四肢の外傷（骨折、脱臼など）、関節疾患（変形性関節症など）、脊椎疾患（椎間板ヘルニア、脊管狭窄症など）の診断と治療をおこなっています。当院の整形外科の患者層は高齢者が多く、整形外科疾患に併存する内科的疾患なども、他専門科と連携し包括的な医療を実践しています。

内科

総合的な診療体制をとり、消化器疾患、循環器疾患、呼吸器疾患、糖尿病、腎臓病など、多岐にわたる内科疾患に対応します。



眼科

白内障、緑内障、加齢黄斑変性といった、視力低下の視野の異常を引き起こす代表的な眼疾患について、点眼薬の処方から手術まで患者さまの状態に応じた方法で治療を行います。



泌尿器科

頻尿、失禁、排尿困難といった日常的な尿トラブルから、尿路結石、尿路感染症、さらには腎臓、尿管、膀胱、前立腺などの悪性腫瘍に至る泌尿器科全般の幅広い疾患に対応しています。



水島協同病院は、患者さん一人ひとりに寄り添い、質の高い医療を提供するため、多職種連携による「各種チーム医療」を推進しています。

ICT(感染対策チーム)	院内感染の予防と対策を徹底し、患者さんと職員の安全を守ります。
AST(抗菌薬適正使用支援チーム)	抗菌薬の適正使用を推進するため専門職が連携し、患者さん一人一人に最適な治療を行えるよう、感染症の診断や治療に関する支援を行い、薬剤耐性対策にも積極的に取り組んでいます。
NST(栄養サポートチーム)	医師、看護師、管理栄養士などが連携し、患者さんの栄養状態を改善し、治療をサポートします。
緩和ケアチーム	痛みやその他のつらい症状を和らげ、患者さんらしい生活を送れるよう、心身両面からサポートします。
乳腺チーム	乳がんの診断から治療、そしてその後のサポートまで、多職種が連携し、包括的な医療を提供します。
糖尿病チーム	専門医や多職種のスタッフが、患者さんの糖尿病自己管理を支援し、健康的な生活をサポートします。
急変時対応チーム	万が一の急変時に迅速かつ的確に対応できるよう、院内外での訓練を通じて医療の質の向上に努めています。
化学療法チーム	患者さんが安心して化学療法を受けられるよう、専門チームがサポート。医師、看護師、薬剤師などが連携し、治療計画から副作用対策、心のケアまで、最適な治療を提供します。



無料低額診療事業のご案内

● 無料低額診療事業とは

医療が必要であるにも関わらず、経済的な理由により医療費の支払いが困難な方に対して、医療費の免除を行うのが無料低額診療事業です。リストラ、失業、病気や障害のため仕事ができず、低所得や無収入、低年金や無年金など、さまざまな理由で生活が苦しく医療費が払えない方や、保険証がない方などが対象となっています。無料低額診療事業について、ご不明な点がございましたら、地域連携・患者サポートセンター内医療福祉相談室までご相談ください。

お問い合わせ先

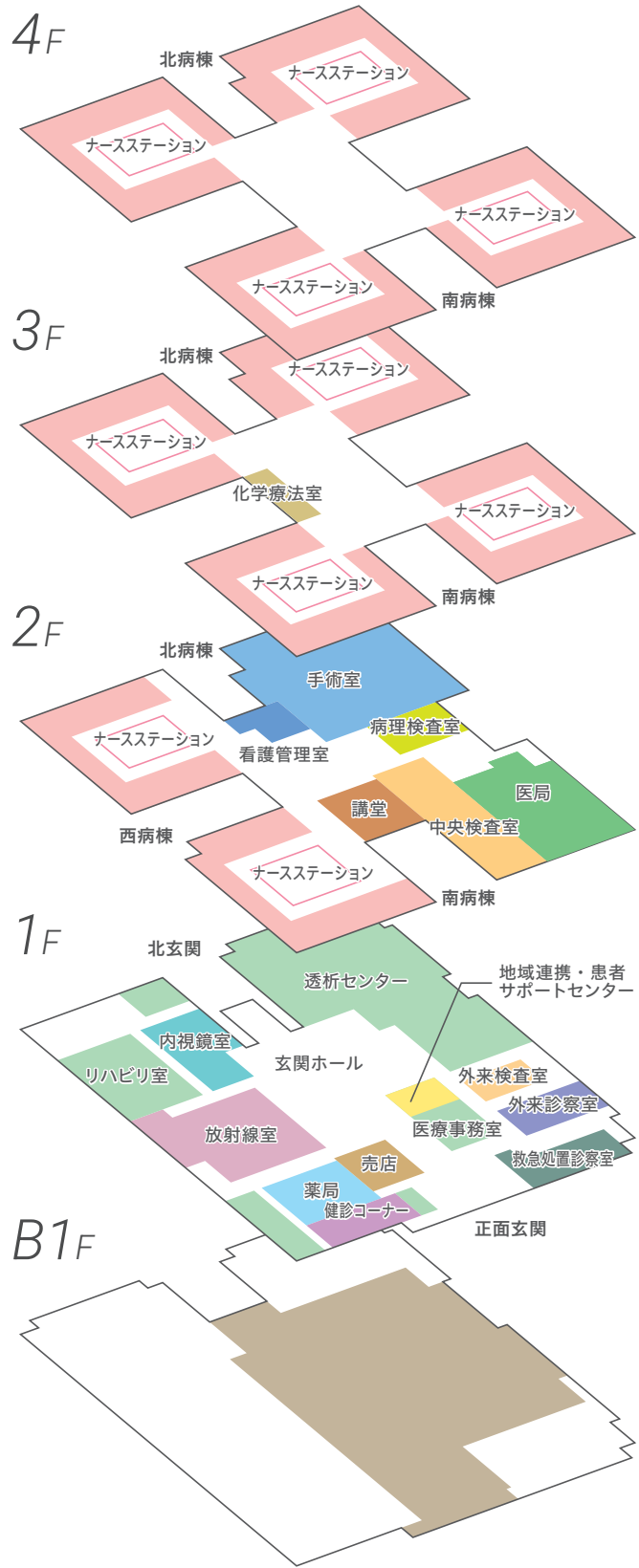
医療福祉相談室（地域連携・患者サポートセンター内）

086-444-3211（代表）

受付時間

平日 9:00～16:30
土曜 9:00～12:00

4F	4階南病棟／4階北病棟
3F	3階南病棟／3階北病棟／化学療法室
2F	2階西病棟／手術室／中央検査室 病理検査室／医局／看護管理室／講堂
1F	玄関ホール／救急診察室／外来診察室 検査室／放射線室／CT室／MRI室 内視鏡室／リハビリ室／透析センター 薬局／地域連携・患者サポートセンター 医療事務室／健診コーナー 売店
B1F	RI検査室／解剖室／霊安室 中央監視室／ボイラー室 医療情報管理室・資料保管倉庫



院長	山本 明広	
副院長	吉井 健司	日向 眞
	東入来 真夕美	亀山 真一
看護部長	東入来 真夕美	
事務長	岸本 友也	

■標榜科目
内科／呼吸器内科／循環器内科／消化器内科／脳神経内科 腎臓内科（人工透析）／糖尿病・内分泌内科／精神科 小児科／外科／乳腺外科／整形外科／脳神経外科 泌尿器科／産婦人科／眼科／皮膚科／放射線科 リウマチ科／リハビリテーション科／麻酔科／救急科

■病床数
282床 （一般病棟110床、地域包括医療病棟56床、 地域包括ケア病棟56床、障害者施設等60床）

公益財団法人日本医療機能評価機構 認定病院
水島協同病院は、医療の質と安全を保証する日本機能評価機構の認定病院です。2001年の初回認定から5回の更新を重ね、質の向上に努めています。地域の皆さまに「選んで良かった」と思っていただけの病院を目指し歩み続けます。

学会等の認定研修施設一覧

【公的認定状況】 DPC対象病院 厚生労働省臨床研修指定病院 救急告示病院
【学会等】 日本専門医機構内科専門研修プログラム基幹施設 日本専門医機構総合診療専門研修プログラム基幹施設 日本専門医機構外科専門研修プログラム連携施設 日本専門医機構泌尿器科専門研修プログラム連携施設 日本専門医機構救急科専門研修プログラム連携施設 日本専門医機構病理専門研修プログラム連携施設 日本呼吸器学会呼吸器専門研修プログラム特別連携施設 日本アレルギー学会アレルギー専門研修プログラム連携施設 日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門研修プログラム指導連携施設 日本病院会病院総合医育成プログラム認定施設 日本がん治療認定医機構認定研修施設 日本外科学会専門医制度関連施設 日本消化器外科学会関連施設 日本乳癌学会専門医制度認定施設 日本腎臓学会認定教育施設 日本透析医学会専門医制度教育関連施設 日本神経学会専門医制度准教育施設 日本アレルギー学会教育研修施設 日本病理学会研修登録施設 日本臨床細胞学会認定施設 マンモグラフィ検診施設画像認定施設 日本栄養治療学会 NST稼働施設

1953	昭和28年	8月	水島医療生活協同組合創立（組合員302名）
		10月	水島診療所開設（職員3名）
1956	昭和31年	4月	水島協同組合病院開設（25床）、水島診療所廃止
1958	昭和33年	6月	水島協同組合病院増築工事完成（55床）
1963	昭和38年	4月	協同病院に名称変更、第1期工事完成（170床）
1974	昭和49年	1月	人工透析開始
1977	昭和52年	1月	水島協同病院に名称変更
		11月	「倉敷市医療生活協同組合」に名称変更
1982	昭和57年	10月	CT導入
1985	昭和60年	4月	内科教育関連病院
		11月	新築移転し、名称を「総合病院水島協同病院」へ変更（320床）
1986	昭和61年	5月	「倉敷医療生活協同組合」に名称変更
1987	昭和62年	4月	倉敷市入院助産施設となる
		10月	ICU施設開設（1991年閉鎖）
1989	平成元年	10月	シネアンギオ導入
1993	平成5年	10月	特III看護基準取得
1996	平成8年	5月	MRI導入
1997	平成9年	12月	外来オーダリング開始
1999	平成11年	4月	厚生省臨床研修指定病院
2001	平成13年	1月	マルチヘリカルCT設置
		9月	病院機能評価認定病院
2002	平成14年	10月	体外衝撃波砕石装置導入
2003	平成15年	5月	入院電子カルテ導入
		9月	倉敷医療生活協同組合全事業所で「ISO9001：2000」取得
		11月	2対1看護基準取得
2004	平成16年	10月	みずしま診療所開設・外来機能分離、 医薬分業開始、外来電子カルテ導入
2005	平成17年	11月	総合病院水島協同病院増改築工事完成、 282床に減床（個室74室）透析34床
		12月	マンモグラフィ検診施設画像認定
2007	平成19年	7月	一般病棟7対1入院基本科
2008	平成20年	7月	DPC対象病院

2009	平成21年	1月	MRI更新（1.5テスラ）
		4月	画像システム（PACS）導入
2010	平成22年	3月	透析室拡張（55床：一般48、外来個室1、透析可能病床6）
		7月	透析中央監視・透析液清浄化システム導入
		9月	内視鏡ファイリングシステム導入
2011	平成23年	3月	透析室拡張（67床：一般60、外来個室1、透析可能病床6）
2013	平成25年	10月	水島協同病院・みずしま診療所統合（みずしま診療所廃止）
		12月	卒後臨床研修評価機構（JCEP）認定病院
2014	平成26年	7月	透析可能病床増床（12床）
		10月	非常用電源高架・多系統化・運動化
2015	平成27年	5月	シネアンギオ装置更新
2016	平成28年	3月	体外衝撃波砕石破砕装置更新
		11月	地域連携・患者サポートセンター開設
2017	平成29年	7月	核医学検査装置（RI）更新
2019	平成31年	2月	新版電子カルテ導入
		4月	無料低額診療開始
2020	令和2年	3月	水島協同病院事業継続計画（BCP）策定
2023	令和5年	1月	地域包括ケア病棟運用開始（54床）
		4月	日病モバイル導入（院内スマートフォン230台）
		10月	地域医療連携システムKChart閲覧開始
2024	令和6年	1月	画像診断支援AIシステム導入
		4月	水島協同病院に名称変更
		11月	病棟機能入れ替え （3階北病棟：地域包括ケア→急性期一般、 4階南病棟：急性期一般→地域包括ケア）
2025	令和7年	3月	MRⅠ更新（フィリップス社製 Ingenia Ambition 1.5T）
		6月	地域包括医療病棟運用開始（56床） みずしま協同クリニック開設・外来機能分離

倉敷医療生活協同組合のネットワーク

水島協同病院、玉島協同病院、コープリハビリテーション病院の3つの病院をはじめ、
医科・歯科診療所、老健施設、介護施設などで形成し、
水島協同病院はそのセンター病院の役割を担っています。
さらに、中国地方では最大規模の歯科医療のネットワークも形成しています。



●水島協同病院



●玉島協同病院



●コープリハビリテーション病院

水島協同病院 診療科目

内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科
脳神経内科・腎臓内科(人工透析)・糖尿病
内分泌内科・精神科・小児科・外科・乳腺外科
整形外科・脳神経外科・泌尿器科・産婦人科・眼科
皮膚科・リウマチ科・放射線科・麻酔科・救急科

診療所

●コープくらしき診療所 ●みずしま協同クリニック

歯科診療所

●水島歯科診療所 ●玉島歯科診療所 ●コープくらしき歯科
●真備歯科診療所 ●高梁歯科診療所 ●阿新歯科診療所
●児島歯科診療所

助産院

●さくらんぼ助産院

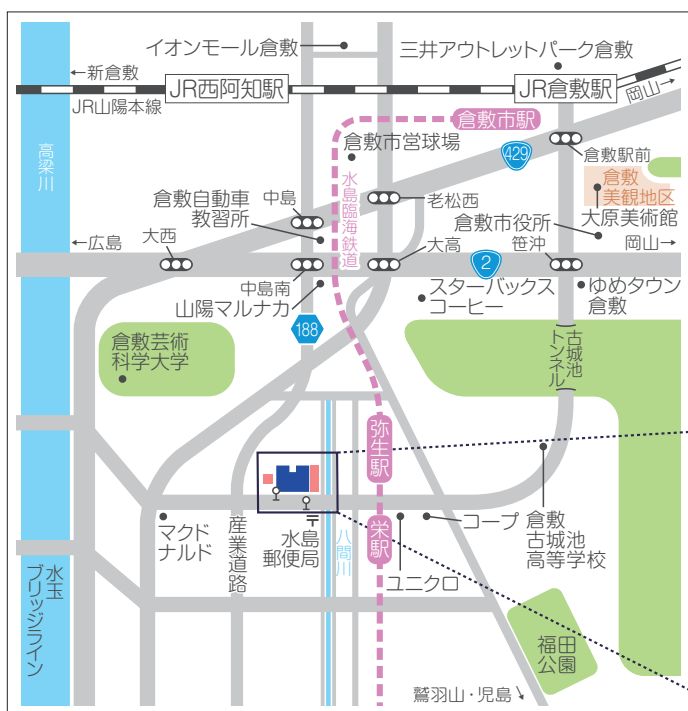
介護施設

●老健あかね

デイサービス・訪問看護

●デイサービスセンターレインボー(在宅サービス)
●水島虹の訪問看護ステーション(在宅サービス)
●サテライト玉島訪問看護ステーション
●阿新虹の訪問看護ステーション
●水島高齢者支援センター
●医療生協水島居宅介護支援事業所

アクセス



倉敷医療生活協同組合

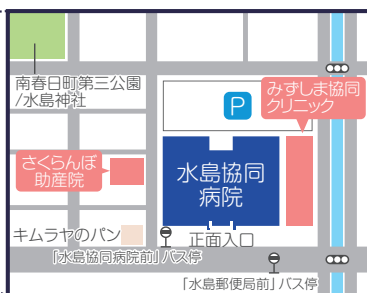
水島協同病院

基幹型臨床研修病院

TEL 086-444-3211 (代表)

〒712-8567 岡山県倉敷市水島南春日町1番1号
FAX 086-448-9161

診療時間 午前受付 / 8:30~11:30 (診療 9:00~)
午後受付 / 14:30~16:30 (診療 15:00~)



<https://mizukyo.jp>